

5th Negative Strand Virus–Japan Symposium

Okinawa / 2016.1.25 (Mon) – 1.27 (Wed)

Program

Monday / January 25

• 15:00–15:10 Opening Remarks / 河岡 義裕【東京大学医科学研究所】

● ウィルスリボヌクレオタンパク質複合体(RNP)と宿主因子との相互作用 ●

【座長: 百瀬 文隆 / 北里大学北里生命科学研究所】

• 15:10–15:25

「KIAA0664 はインフルエンザウイルス vRNP の核内での動態に関与する」

安東 友美【東京大学医科学研究所】 審査対象者

• 15:25–15:40

「ボルナ病ウイルス特異的核内構造体の構造に影響を与える宿主因子の解明」

平井 悠哉【大阪歯科大学】

• 15:40–15:55

「Transcript reversion のメカニズム解明の試み」

本田 知之【京都大学ウイルス研究所】

• 15:55–16:05 Coffee Break

● イメージング技術によるウイルス動態の解析 ● 【座長: 中屋 隆明 / 京都府立医科大学】

• 16:05–16:20

「Characterization of a Reporter-expressing H5N1 Influenza A Virus *in vitro* and *in vivo*」

Dongming Zhao【東京大学医科学研究所】 審査対象者

• 16:20–16:35

「2光子励起顕微鏡を用いたインフルエンザウイルス感染マウスにおける肺の *in vivo* イメージングの試み」

植木 絃史【東京大学医科学研究所】 審査対象者

・16:35-16:50

「転写中インフルエンザウイルス RNP の微細構造解析」

中野 雅博【京都大学ウイルス研究所】審査対象者

・16:50-17:00 Coffee Break

●ウイルス感染と宿主応答の分子基盤Ⅰ、抗体療法●【座長:藤井 豊/香川大学】

・17:00-17:15

「インフルエンザウイルス特異的 IgA 応答における上気道常在菌の役割」

山崎 達也【東京大学医科学研究所 感染症国際研究センター】審査対象者

・17:15-17:30

「感染を模倣したインフルエンザワクチン投与方法によるウイルス特異的 CTL 誘導メカニズムの解明」

森山 美優【早稲田大学大学院】審査対象者

・17:30-17:45

「全てのエボラウイルスに対し中和活性を有するモノクローナル抗体」

古山 若呼【北海道大学 人獣共通感染症リサーチセンター】審査対象者

・17:45-18:00

「様々な A 型インフルエンザウイルスの HA 蛋白質を認識するヒトモノクローナル抗体の増殖阻害活性の解析」

山吉 誠也【東京大学医科学研究所】

・18:00-18:15 研究室紹介 etc

・18:45 合同懇談会(エスカーレ:5F)

Tuesday / January 26

●季節性インフルエンザ流行株の性状解析●【座長:一戸 猛志/東京大学医科学研究所
感染症国際研究センター】

・9:20-9:35

「2014/15シーズンのインフルエンザ流行株と平成27年度ワクチン株について」

渡邊 真治【国立感染症研究所】

・9:35-9:50

「A(H1N1)pdm09 インフルエンザウイルスの抗原性解析」

安原 敦洋【東京大学医科学研究所】 審査対象者

・9:50-10:05

「季節性インフルエンザにおける腸管感染の検討」

廣瀬 亮平【京都府立医科大学】 審査対象者

●ワクチン株の開発、ウイルスタンパク質の構造及び機能解析●

【座長:村木 靖/岩手医科大学】

・10:05-10:20

「インフルエンザウイルスワクチン株の鶏卵における分離」

桑原 朋子【国立感染症研究所】 審査対象者

・10:20-10:35

「ウイルスポリメラーゼの高忠実化誘導による変異の入りにくいインフルエンザワクチン母体株の開発」

内藤 忠相【川崎医科大学】

・10:35-10:50

「L 蛋白質機能および初期転写機構の解析に有用となる L 遺伝子欠損型狂犬病ウイルスの樹立」

中川 賢人【岐阜大学大学院】 審査対象者

・10:50-11:00 Coffee Break

●ポスター発表●

・11:00-11:02

「インフルエンザウイルス RdRp 恒常発現細胞樹立の試み」

百瀬 文隆【北里大学北里生命科学研究所】

・11:02-11:04

「ヘマグルチニン結合性ペプチドを修飾したダイヤモンド電極によるインフルエンザウイルスの高感度検出法の開発」

氏江 美智子【慶應義塾大学大学院】 審査対象者

・11:04-11:06

「糖鎖模倣ペプチドとヘマグルチニンの相互作用の熱力学的解析」

吉川 栞【慶應義塾大学大学院】 審査対象者

・11:06-11:08

「糖鎖プライマー法で得られたオリゴ糖を固定化した微粒子によるインフルエンザウイルスの検出」

河野 里砂【慶應義塾大学】 審査対象者

・11:08-11:10

「ボルナ病ウイルス M タンパク質の機能部位の探索」

山本 祐介【京都大学ウイルス研究所】 審査対象者

・11:10-11:12

「エボラウイルス NP helix のクライオ電子顕微鏡解析」

杉田 征彦【OIST】 審査対象者

・11:12-11:14

「Expression of soluble, functional recombinant H1-H18 hemagglutinin proteins in a baculovirus system」

Huapeng Feng【東京大学医科学研究所】 審査対象者

・11:14-11:16

「Elucidating the cell biology of genome packaging in Influenza A virus」

I-Hsuan Jessica Wang【東京大学医科学研究所】 審査対象者

・11:16-11:18

「インフルエンザウイルス感染マウスの肺由来エクソソーム内 microRNA の機能解析」

前村 忠【東京大学医科学研究所】 審査対象者

・11:18-11:20

「クライオ電子顕微鏡を用いた A 型インフルエンザウイルス粒子における M2 タンパク質の局在解析」

中津 寿美保【東京大学医科学研究所】 審査対象者

・11:20-11:22

「Epitope analysis of influenza B viral HA protein using human monoclonal antibodies」

Priyanka Soni【東京大学医科学研究所】 審査対象者

・11:22-11:24

「酵母を用いた A 型インフルエンザウイルス PA-X の蛋白質発現抑制活性部位の同定」

大石 康平【東京大学医科学研究所】 審査対象者

・11:24-11:26

「エジプトにおける H5N1 高病原性鳥インフルエンザウイルスの解析」

今村 剛朗【東京大学医科学研究所】 審査対象者

・11:26-11:28

「インフルエンザウイルス性肺炎病巣の電子顕微鏡による観察」

仲尾 朋美【東京大学医科学研究所】 審査対象者

・11:28-11:30

「CRISPR/Cas9 システムを用いた A 型インフルエンザウイルスの増殖に関する宿主遺伝子の網羅的解析」

臼居 優希【東京大学医科学研究所】 審査対象者

・11:30-11:32

「B 型インフルエンザウイルスに対するモノクローナル抗体の作出」

武長 徹【東京大学医科学研究所】 審査対象者

•11:32-11:34

「ヒト型レセプターを認識するのに必要なアミノ酸変異が鳥インフルエンザウイルス HA 蛋白質の安定性に及ぼす影響」

牛島 倫太郎【東京大学医科学研究所】 審査対象者

•11:34-11:36

「RNAi 法によるインフルエンザウイルス増殖阻害因子の同定」

加藤 紗理【東京大学医科学研究所】 審査対象者

•11:36-11:38

「近年の H3N2 ヒト分離株を用いたマウス馴化 H3N2 インフルエンザウイルスの作製の試み」

椎葉 洋之【東京大学医科学研究所】 審査対象者

•12:00-13:30 Lunch

•13:30-14:45 ポスター閲覧

•14:45-14:55 Coffee Break

●ウイルス感染と宿主応答の分子基盤 II ●【座長:福山 聡/東京大学医科学研究所】

•14:55-15:10

「インフルエンザウイルス感染に応答した NLRP3 インフラマゾーム活性化機構におけるミトコンドリア分裂因子 Drp1 の役割」

八木田 悠一【東京大学医科学研究所 感染症国際研究センター】 審査対象者

•15:10-15:25

「SFTS ウイルス NSs タンパク質による自然免疫回避機構の解析」

森山 美優【早稲田大学大学院】 審査対象者

•15:25-15:40

「センダイウイルス C 蛋白質による STAT2 リン酸化阻害機構の構造基盤解明」

小田 康祐【広島大学大学院】

•15:40-15:50 Coffee Break

●ウイルス増殖過程におけるウイルス因子-宿主因子相互作用●

【座長:野田 岳志/京都大学ウイルス研究所】

・15:50-16:05

「エボラウイルス侵入におけるエンベロプリン脂質の役割」

南保 明日香【北海道大学大学院】

・16:05-16:20

「ムチン型糖転移酵素 Galnt3 ノックアウトマウスを用いた A 型インフルエンザウイルス感染動態の解析」

中村 祥子【京都大学ウイルス研究所】 審査対象者

・16:20-16:35

「センダイウイルスアクセサリー蛋白質とウイルス及び宿主因子の相互作用様式の解明と選択的欠損変異ウイルスの作出」

入江 崇【広島大学大学院】

・16:35-16:45 Coffee Break

●動物インフルエンザウイルスの宿主域と病原性発現の分子基盤●

【座長:渡邊 洋平/京都府立医科大学】

・16:45-17:00

「コウモリ由来インフルエンザウイルスの糖タンパク質の解析」

丸山 隼輝【北海道大学 人獣共通感染症リサーチセンター】 審査対象者

・17:00-17:15

「インフルエンザウイルスヘマグルチニン開裂部位への塩基性アミノ酸挿入のメカニズム解析」

直 亨則【北海道大学 人獣共通感染症リサーチセンター】 審査対象者

・17:15-17:30

「H7 鳥インフルエンザウイルスにおける HA 蛋白質の pH 感受性について」

大道寺 智【京都府立医科大学】

・17:30-17:45

「野生水禽由来 H7N1 IAV と宿主プロテアーゼ TMPRSS2」

酒井 宏治【国立感染症研究所】

・17:45 集合写真撮影／審査用紙回収

・18:45 合同懇談会(タイガービーチ BBQ)

Wednesday / January 27

●薬剤耐性ウイルス、新規抗ウイルス薬の開発●【座長:山下 誠／東京大学医科学研究所】

・9:30-9:45

「ヌードマウスにおける抗インフルエンザ薬の治療効果と薬剤耐性ウイルスに関する解析」

木曾 真紀【東京大学医科学研究所】

・9:45-10:00

「日本国内における NA 阻害薬耐性インフルエンザウイルス検出状況」

高下 恵美【国立感染症研究所】

・10:00-10:15

「インフルエンザウイルスの感染を阻害する糖鎖模倣ペプチドの設計」

松原 輝彦【慶応義塾大学】

・10:15-10:30

「量子化学およびバイオインフォマティクス手法を用いたパラミクソウイルスの創薬標的タンパク質に関する理論的研究」

常盤 広明【立教大学】

・10:30-10:40 Coffee Break

●エボラ出血熱の診断キット開発と疫学●【座長:小澤 真／鹿児島大学】

・10:40-10:55

「エボラウイルス抗原検出迅速診断キットの開発」

吉田 玲子【北海道大学 人獣共通感染症リサーチセンター】

・10:55-11:10

「リベリアにおけるエボラウイルス感染症対策支援活動と検査室データを用いた臨床疫学解析」

古瀬 祐気【東北大学大学院】

・11:10-11:30 受賞者発表 & Closing Remarks／河岡 義裕【東京大学医科学研究所】